

# 平成24年度事務事業外部評価 評価結果と対応方針

外部評価番号	9	事業名	共有林整備事業	所管課	経済部 耕地林務課
--------	---	-----	---------	-----	--------------

各委員による評価や意見等					
評価	委員数	改善したほうがよいと思う点	今後どのように取り組むべきか		
現行どおり・拡充	11	-	今後も効率的な管理運営に努めてほしい。ボランティア活用も必要と思います。		
		-	現状のまま森林整備を実施していく。管理は民間委託しない方向が良い。		
		-	現状どおり継続すべきと思うが、今後も効率的な管理運営に努めてほしい。		
		-	現行どおり継続		
		-	現状維持が望ましい。		
		木材としての原価は期待できないので、自然界の浄化につながるように	市と区共有の約28ヘクタール、唐松と赤松の共有林を枝打ち等、他の模範となる。少しでもCO2、土砂災害に配慮する。		
要改善	2	広く市民に対し森林の恵みを享受できる仕掛けが必要。 子どもたちを含めた各種団体等へのPRイベント実施。	計画的な森林整備などボランティアが入れるよう水の保全も加味した広域森林のシンボル化を期待(各地事業参考)観光林道との併設利用。		
		-	アダプトシステムの採用やボランティア等の活用により、もう少し経費削減が図れないか。		
廃止	2	-	民間に払い下げ(売却)		
		-	外部委託100%に		
各委員評価集計結果		現行どおり・拡充	要改善	廃止	
		11	2	2	

委員会としての評価結果	<p>現行の事業を進める中で、アダプトシステムの採用やボランティアの活用も視野に入れながら、今後も効率的な管理運営に努めてほしい。</p>	現行どおり・拡充
-------------	---	----------

※「委員会としての評価結果」は、各委員の評価をまとめて最終的に審議した上での評価であって、「各委員評価集計結果」の最も多い評価を評価結果とするものではありません。

## 市の検討結果

評価結果を受けて現時点で考える今後の対応方針	<p>○ ボランティアの活用等について共有林組合と協議を行いながら、今後も効率的な管理運営に努めます。</p>	現行どおり・拡充
	<ul style="list-style-type: none"> <li>湯原区・佐久市が所有する森林を、適正な状態で維持管理をしていく上で、国・県の補助対象となるものは、積極的に活用し、できる限り組合の支出を軽減していきます。</li> <li>ボランティアの活用については、今後も共有林組合と協議を行っていきます。</li> <li>共有林組合が所有する山林の売却とのご意見をいただきましたが、森林は国土の保全・水源の涵養、自然環境の保全など多面的機能があり、民間がこれら機能を継続的に維持管理していくことは大変難しいと思われまます。また、最近では、水源地周辺の山林を、公で買収するような動きもありますので、売却はせず、継続して所有をしていきます。</li> <li>「外部委託100%に」といったご意見をいただいておりますが、民間に委託した場合、現状より経費が増加してしまうため、現状どおり、出来るところは役員等の作業により実施していきます。</li> </ul>	